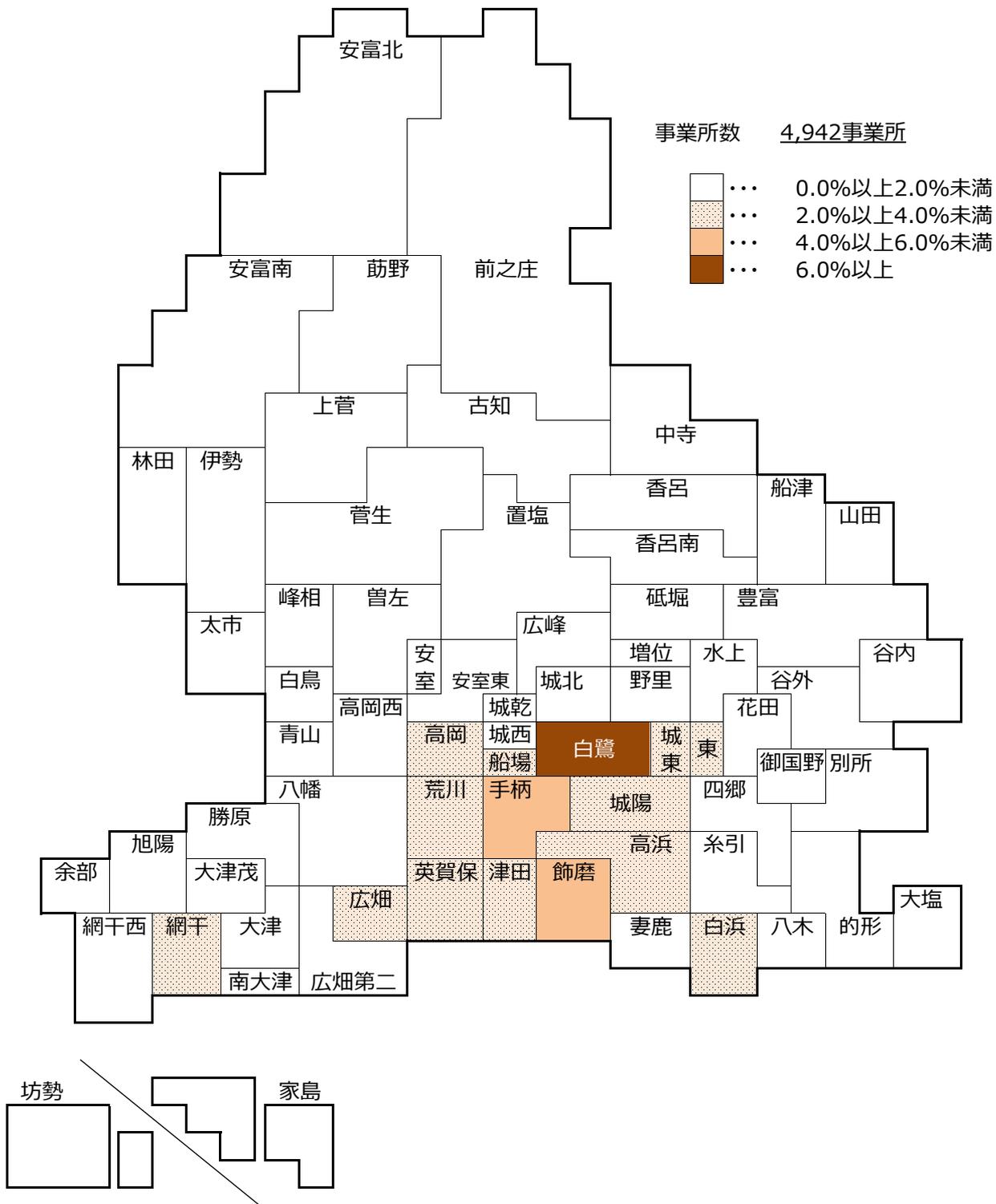


8 校別状況

(1) 事業所編

姫路市内の状況を小学校区別にみますと、事業所数は、白鷺校区が 653事業所（構成比 13.2%）と最も多く、次いで手柄校区の 279事業所（同 5.6%）、飾磨校区の 247事業所（同 5.0%）、城陽校区の 171事業所（同 3.5%）、船場校区の 165事業所（同 3.3%）と続きます。（統計表第8表）

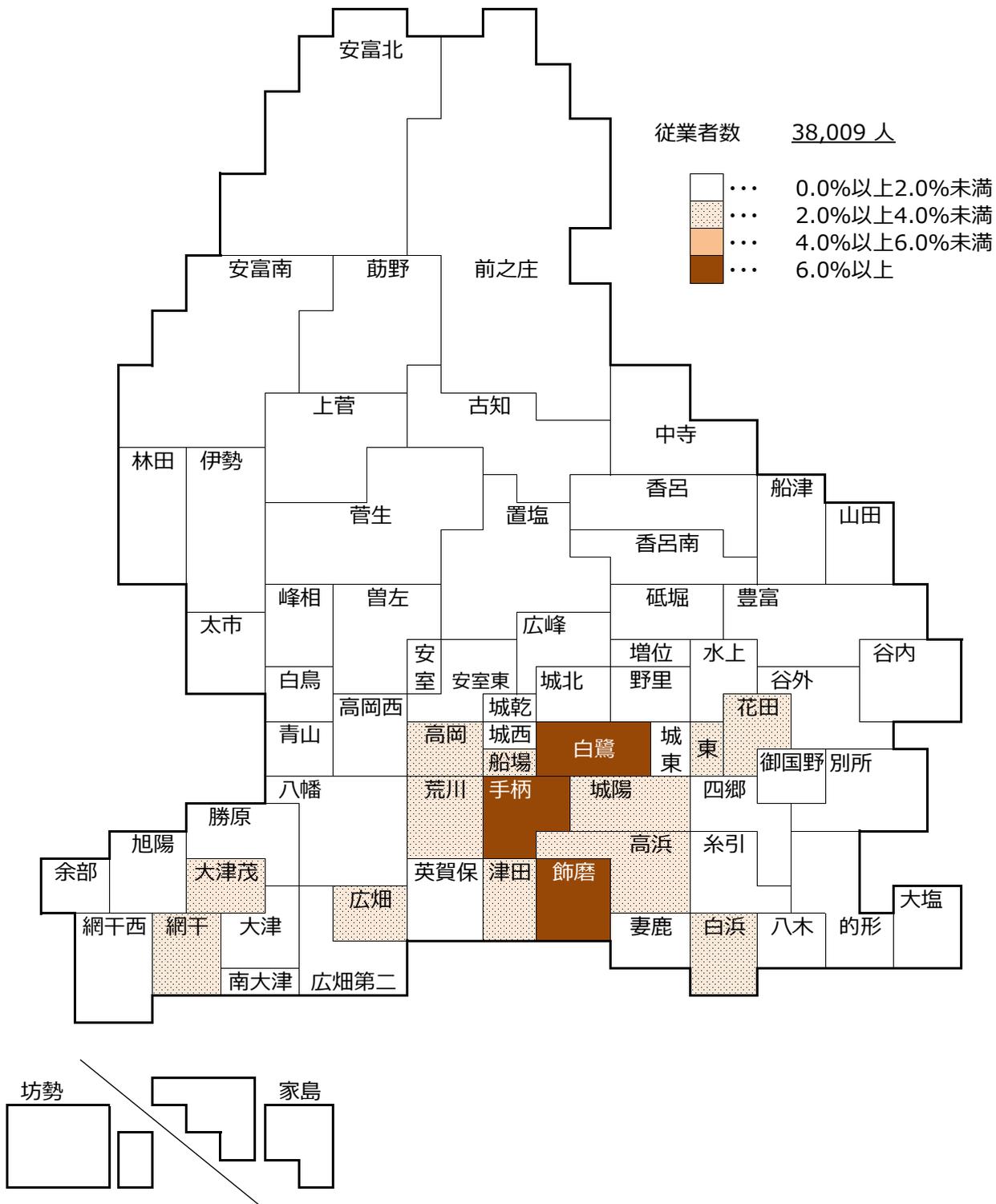
図7-1 校別事業所数の構成比



(2) 従業者数編

姫路市内の状況を小学校区別にみますと、従業者数は、白鷺校区が 4,486人（構成比 11.8%）と最も多く、次いで手柄校区の 2,605人（同 6.9%）、飾磨校区の 2,268人（同 6.0%）、城陽校区の 1,480人（同 3.9%）、広畑校区の 1,457人（同 3.8%）と続きます。（統計表第8表）

図7-2 校区別従業者数の構成比



(3) 年間商品販売額編

姫路市内の状況を小学校区別にみますと、年間商品販売額は、城陽校区が 2,323億8,423万円（構成比 15.0%）と最も多く、次いで手柄校区の 1,678億3,464万円（同 10.9%）、白鷺校区の 1,175億7,800万円（同 7.6%）、飾磨校区の 1,107億7,551万円（同 7.2%）、船場校区の 730億115万円（同 4.7%）と続きます。（統計表第8表）

図7-3 校区別年間商品販売額の構成比

